

はにしのこ

羽生田小学校
平成24年 7月 6日
第4号 戸田光枝



教育目標
豊かに学び、共に未来のふるさとを拓く「はにしのこ」の育成
＜徳＞みんなと仲良くできる子ども
＜知＞よく考えて勉強する子ども
＜体＞心も体も強い子ども

梅雨に入っても、今年は毎日しのぎやすい日が続きますが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。平成24年度も早4ヶ月になります。6月にはたくさんの行事があって子どもたちも充実した日々を送りました。6月6日には町陸上記録会、14日には子ども自転車栃木大会、17日には獨協の医史学会に全校合奏で参加、25日にはマリンバ音楽鑑賞、27日には羽小ふれあい祭りと盛りだくさんでした。いろいろな体験を積むことで一回り大きく成長したと思います。

7月20日には1学期が終了します。長い夏休みに入ります。子どもたちが安全に元気に過ごせますように、御協力よろしくお願ひします。

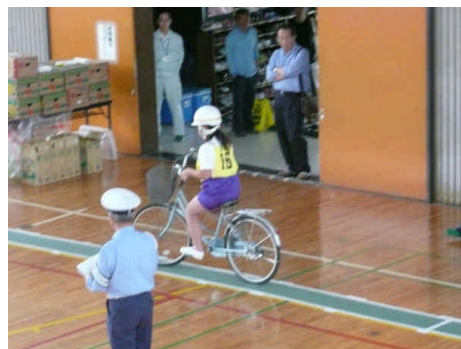


子ども自転車栃木大会 準優勝



6月14日(木)、壬生町総合運動場において子ども自転車栃木大会が行われました。栃木警察署管内の6校(藤岡・大平・岩舟・栃木・都賀・壬生地区から参加)が集合して行われました。羽生田小学校は、6年生6名が参加し、すばらしい結果(準優勝)を残すことができました。

昨年度から昼休みに、学科や技能走行、安全走行の練習をしていました。毎日の積み重ねが大切であることが、体験を通して実感できたと思います。この経験が、『あきらめずに頑張ると結果もついてくる。』と、これからの生活につながることを願います。



<全員で記念写真>

結果は、団体2位(準優勝)、**<技能走行の様子>**個人では、3位・6位・7位・8位という結果でした。すばらしい結果で、子どもたちは大満足でした。

さらに羽生田小学校の子どもたちのすばらしさは、6人が一体となって競技に参加できたことです。例えば、学科試験は6人が参加できたのですが、技能走行と安全走行は4人の参加でした。それでも全員が同じ気持ちになって参加する姿勢が見られたことです。演技した子が終了すると、見学していた子から、『ホーッ。』という安堵の息が聞けました。とても温かい気持ちを感じることができました。



オオムラサキ さなぎになる



2月6日にみぶ羽生田産業団地の中で、5・6年生の科学クラブがオオムラサキの保護活動をしました。

その時にいただいた幼虫が2頭だけ大きく成長しました。なかなか成長しないので心配していましたが、6月28日にやっとさなぎになりました。はじめは1cm程度の大きさで冬眠している幼虫でした。エノキの葉が出てきた頃に動き出したので、エノキの葉を与えました。するとみるみる大きくなり出し、さなぎになる頃には5cmぐらいになりました。毎日よく見て羽化を楽しみにしています。



<もうすぐさなぎに>

これから3週間で羽化するという事です。ちょうど夏休み前に、全児童で放蝶できたらと思っています。

<6月28日さなぎになる>



獨協医史学会 『JIN一仁』 演奏に感動



6月17日(日)に獨協の関湊記念ホールにおいて『JIN一仁』を演奏する機会に恵まれました。例年6月の時期に曲を完成することは大変ですが、この日に向けて、みんなで心を合わせてがんばることができました。その結果、観衆に感動を与えることができました。

この医史学会は歴史があり113回目に当たるそうです。その中で基調対談があり、医史学会理事長の酒井シズ様とTBSテレビ「JIN一仁」のプロデューサーの石丸彰彦様のお話もお聞きすることができました。本校の演奏についても触れていただき、大変すばらしいコメントをいただきました。この曲を作った石丸様

<演奏の様子>

ちが一生懸命演奏しているので、涙腺が緩む程よかったです。』と話してくださいました。また、脚本に携わった酒井シズ様は、『演奏を聴いてぐっときた。』と話してくださいました。このような賛辞を聞いた子どもたちの一生懸命に取り組む姿が感銘を与えたのだと思います。

今後ともまだ発表の機会が与えられています(7月21日に町中央公民館で「いきいきコンサート」)ので、さらによい演奏ができるように練習に励んでいきたいと思えます。楽器輸送に御協力いただきました保護者の皆様大変お世話になりました。これからもよろしくお願ひします。



<学校紹介>

羽小ふれあい祭り(円遊会)

6月27日(水)に第8回目を迎える羽小ふれあい祭り(円遊会)を行いました。この会は、町の社会福祉協議会との共催です。今年度は、昔遊びのふれあいを中心に計画を立てて行いました。

1部は、全員で論語を発表し、「幸せなら手をたたこう」の歌に合わせてふれあい、全校合奏を聴いていただきました。2部では、各コーナー(お手玉・ベーゴマ・はねつき・だるま落とし・けん玉・こま・割り箸落とし・輪投げ)に分かれて、一緒にふれあいました。

皆さんの表情はとても豊かで楽しいものでした。温かい雰囲気が流れました。その後、ランチルームで昼食を一緒にいただき楽しい一時を過ごすことができました。



<お手玉の様子>



<昼食の様子>



<手をつなごう>



<集合写真>

学校保健給食委員会『熱中症』

6月20日(水)に、学校医の大橋裕二先生に御講演いただきました。わかりやすい資料を御準備いただきました。職員と保護者、18人の参加で行われました。これからピークを迎える7月・8月を乗り切れるように予防に気をつけていきたいと思えます。お話の内容からお伝えします。御参考になれば幸いです。

<日常生活での注意事項>

- ①暑さを避ける(日陰)
 - ②洋服を工夫(汗をかいたら下着の交換)
 - ③こまめの水分補給
 - ④暑さに備えた体作り(体力づくり・汗をかく)
 - ⑤生活環境改善(帽子・すだれ・ブラインド・日傘・打ち水・扇風機・エアコン等)
- 以上のことから、冷たい水を入れた水筒を持たせていただくと効果的とのことです。

御心配な方は、子どもたちの登校の際に冷たい水を持たせてください。

音楽鑑賞会マリンバ

6月25日(月)